

第3次総合計画策定に向けた市民ワークショップ

「ふなば Ship ミーティング」

第3回ワークショップ結果

めざすまちの姿の検討と発表

(令和元年6月29日)

健康・福祉グループ

分野	基本的取組の推進により、めざしたい「まち」のイメージ、状態
<p>① 健康福祉全般</p>	<p>【めざすまちの姿】</p> <p>① みんながわかる情報発信!!～ベビーカーから車イスまで～</p> <p>② ボランティアが活発に行われ、ふれあい・交流が進んでいる状態</p> <p>(めざしたい「まち」のイメージ、状態の案)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 地域包括支援センターの推進力 ● 情報共有・活用が十分にできているまち ● 必要な人に必要な情報が確実に行き届くよう、情報提供手段の充実（ふなばし市民便利帳などを利用） ● 誰もが必要な情報をいつでも正確に手に入れる事が出来、健康で生き活きと生活していけるよう、必要な準備と体制を整えている「まち」
<p>② 地域福祉・高齢者福祉</p>	<p>【めざすまちの姿】</p> <p>地域で見守りが行われることで・・・ひとり暮らしの高齢者こんにちは！</p> <p>(地域の中で見守りがしっかりと行われることで、ひとり暮らしの高齢者のお宅にも気軽に「こんにちは」と声かけができている状態)</p> <p>(めざしたい「まち」のイメージ、状態の案)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 福祉人材の確保 ● ひとり暮らしや、外に出られない高齢者に（市のサービス）などの情報の提供が大切。その方法を工夫する ● ひとり暮らしの高齢者こんにちは！ ● 福祉に関心をもつ ● 誰もが孤立しないで済むよう、単一ではなく、個人の生き方にフィットした複数のフォローアップルートの確保に成功している「まち」
<p>③ 健康・医療</p>	<p>【めざすまちの姿】</p> <p>みんながいきいきびんびんで活動できる</p> <p>(めざしたい「まち」のイメージ、状態の案)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 往診医が来ることにより、在宅での介護に不安が少し減る ● 生き生きと暮らせるには自助努力が大切 ● ドクターに何でも聞ける日 ● 元気な高齢者を増やす為に ● 良い医療、良い人材の確保に強い取組姿勢があり、安心して医療を受けるための助成活動に一步進んだ「まち」

分野	基本的取組の推進により、めざしたい「まち」のイメージ、状態
<p>④ 障害者福祉</p>	<p>【めざすまちの姿】 理解が深まり、共に安心して暮らせる (障害のある人もない人も、お互いに理解が進むことで、地域の中で共に安心して暮らすことができる状態)</p> <hr/> <p>(めざしたい「まち」のイメージ、状態の案)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 知的障害者の方も健常者も悠々自適なシニアライフ ● 障害者のための介護施設 ● 一般企業に就労し、自立した障害者が老後安心して暮らしていけるよう支援体制を充実する(市所管の介護施設を市近郊に整備する) ● 障害者の自立を、形だけではなく、真心によって支えていく事が出来、かつ、しっかりとした役割を与える事の出来る「まち」 ● どの分野にも関係なく、情報提供の発信の手段を考える

教育・子育てグループ

分野	基本的取組の推進により、めざしたい「まち」のイメージ、状態
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">① 教育環境</p>	<p>【めざすまちの姿】 全ての世代が協力して新しい教育改革に取り組むまち</p> <p>(めざしたい「まち」のイメージ、状態の案)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 学校側・親側・PTA 側が三位信頼し合って、子供の学校生活を三者が楽しむまち ● 質の高い学校生活をめざす ● 積極的に ICT を取り入れ、ワークライフバランスの実現、ダイバーシティをあたり前とし、新しい教育モデルを推進するまち ● 小さな子どもから、お年寄りが、お互いに協力し合って、何才になっても学び、働くことができるまち
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">② 子育て環境</p>	<p>【めざすまちの姿】</p> <p>① 保護者と地域が協力して子どもが安心して暮らせるまち ② ワークライフバランス日本一を目指す</p> <p>(めざしたい「まち」のイメージ、状態の案)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ワークライフバランスが実現できるような、安心して生活できるまち。それによって、みなが生きがいを見出せるまち ● 共働家庭が安心して暮らせるように、平時でも緊急時でも（子供の病気・けが）支援体制が強いまち日本一になってほしい ● 子ども、保護者、地域・社会の協力の強いふなばし ● ワークライフバランス日本一の町をめざしてほしい（優良企業の大々的な表彰・アピール） ● 子供達の感性教育（学校教育以外）の優れたまち日本一のまちをめざしてほしい ● 地域・民間・教育現場が一体となってワークライフバランスを実現するまち

市民活動・経済グループ

分野	基本的取組の推進により、めざしたい「まち」のイメージ、状態
<p>① 商業・経済</p>	<p>【めざすまちの姿】 大きいお店と小さいお店が共存・共栄するまち (小さなお店も小さな会社も元気なまち、気軽にチャレンジできるまち)</p> <p>(めざしたい「まち」のイメージ、状態の案)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 「船橋マルシェ」(地産食材・雑貨・フリマ等)を定期的開催 ● 「コンビニキャラバン」(キッチンカー・店舗カー)で買い物弱者を救済 ● 空店舗・空事務所を「企業サポート」に活用 ● 生活に便利なまち、人のつながりの強いまち ● 市内が活性化し、日常だけでなく特別な日々も楽しめ双方に新しい体験ができるまち ● 小さなお店も頑張ってます～小商いの町～ふなばし ● 特産品の特産品を増やす(ものづくりのまち) ● 起業しやすい環境の整備をすすめ、新しい事業を試せる機会に恵まれた状態 ● ここでしかない特産物のアピール強化 ● 誰でも気軽に手に入る環境づくり(市.etc) ● 特産物により活性化する状態
<p>② 観光</p>	<p>【めざすまちの姿】 散歩して楽しい海と緑と歴史のあるまち</p> <p>(めざしたい「まち」のイメージ、状態の案)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 観光資源に何があるかを整理体系化し、それを発信することでまずは市民が楽しむことができるようにする ● 港町～ふなばし～さんぽ ● ウォーターフロントの開発・点在する観光地へのアクセスを充実 ● 観光できる海辺のまち ● ウォーターフロントのまち with 海老川 ～(第二の)船橋宿で船橋学を感じるエコツーリズム～ ● おいしいまち きれいな水のまち 緑豊かなまち ● ウォーターフロントを一体的に環境改善しイベントを企画することで市民が行き交う場所 ● 内陸施設のアクセス改善や利用・活用冊子等で市民の利用頻度増

分野	基本的取組の推進により、めざしたい「まち」のイメージ、状態
<p style="text-align: center;">③ コミュニティ活動</p>	<p>【めざすまちの姿】 「向こう三軒 両隣り」 ～小さなコミュニティから始まる共助のまち～</p> <p>(めざしたい「まち」のイメージ、状態の案)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● “向こう三軒 両隣り” ● 最小（小さな）コミュニティから始まる共助の町 ● 身近なイベント・集まりを通じ、地域のコミュニケーション緊密化がすすんだまち ● 「自治会の取説」（運営ガイド）を作成し、無駄や煩雑な作業を削減 ● 「外国人との文化交流」を料理・音楽・踊りを通じて促進 ● 子ども・若者が幸せに暮らせるまち、そしてそのリターンも期待！！ ● 外国人や障害をもつ人 お年寄りや若い人も含めた多様な人たちがやれること助け合えることをそれぞれ行い暮らせるまち ● 交流の盛んなまち、持続可能なまち
<p style="text-align: center;">④ 文化・スポーツ</p>	<p>【めざすまちの姿】 音楽・スポーツ・学びを通して、みんなが元気になれるまち</p> <p>(めざしたい「まち」のイメージ、状態の案)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 春夏秋冬 ～まちかど文化祭～ ● 音楽とバスケットを軸に、文化やスポーツに市民が親しめる街 ● 学生の政策コンペ、大人のための一日大学・シンポジウム 大人だけでなく学生も学べる機会を提供できる状態 ● 音があふれるまち、音楽イベント+素人参加型のイベントを開催 ● 「音楽の日」：聴く側から参加する側へのフローが期待 ● 「バスケットの日」：観る側から参加する側へのフローが期待 ● 「学生がリード役」：新たな経済政策や社会実験が期待 ● 有名人を輩出するまち、ふなえもんの活用 ● 若い人が活躍できるまち

都市整備・環境グループ

分野	基本的取組の推進により、めざしたい「まち」のイメージ、状態
<p>① 道路インフラ (車道・歩道・公共交通)</p>	<p>【めざすまちの姿】 交通ストレスのないまち</p> <p>(めざしたい「まち」のイメージ、状態の案)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 交通事故0の「まち」船橋市 ● 車道、歩道の特に各地域のガードレール設置を速やかに実施し、人にもやさしい住環境、移動環境の確立 ● 高齢者免許100%の「まち」船橋 ● 安心、安全かつストレスなく利用することのできる公共交通と道路 ● 車、自動車、歩いてもどこでもすいすい行き来する船橋市 ● 川の流れるようなまち ● 渋滞を無くして、空気のきれいなまち ● 渋滞を無くして、もっと住みたいと思うまち ● 人・車が交わらないで済むまち ● 「人と車の新たな共存社会創成」のまち
<p>② 都市計画</p>	<p>【めざすまちの姿】 強い！</p> <p>(災害への備えや市街地開発、空家の活用等、あらゆるまちづくり施策について、みんなが近隣市や日本国内の市町村と比べ「船橋市は強い！」と感じられ、今後もみんなに選ばれ続けるまちになる状態)</p> <p>(めざしたい「まち」のイメージ、状態の案)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 豊かな自然を生かしながらも都市化の遅れている地域もあるので、その地域格差をなくすこと ● 千葉のNo.1かつオンリーワンのまち ● 若手クリエイター発掘の「まち」船橋 ● 船橋駅を核とし、市内全体が各駅を中心としたバランスの良い繁栄をしているまち ● みんなが住みたい、生きたい、優しいまち 船橋市 ● 災害に強いまち ● 全ての人が安心して生活できるコンパクトなまち ● 自然と都市が共存するまち

分野	基本的取組の推進により、めざしたい「まち」のイメージ、状態
<p>③ 環境</p>	<p>【めざすまちの姿】 『環境問題』を死語に！? (船橋市が抱える環境問題が解決し、そもそも「環境問題」という言葉自体を語る必要がなくなっている状態)</p> <hr/> <p>(めざしたい「まち」のイメージ、状態の案)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 自然循環がダイナミックにわかる船橋市 ● ゴミゼロのまち ● 緑たくさん ゴミなしのまち ● 約65万人以上のしみに伝える発信できる力を持つこと (特に高齢層の方々へ) ● 環境先進都市
<p>④ その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 船橋に住んで良かった。行って良かった(後から想うまち)

安全グループ

分野	基本的取組の推進により、めざしたい「まち」のイメージ、状態
① 防災	<p>【めざすまちの姿】 市・民間企業などが連携しハード面を整備するとともに、市民一人一人がキーパーソンとして災害に立ち向かえる土壌のあるまち</p> <p>(めざしたい「まち」のイメージ、状態の案)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●民間企業・市・市民が協力し、全国にさきがけて先進技術をくしして災害にそなえるまち ●災害に強いまち ●非常時に十分な備えのあるまち ●隣近所の交流により災害時に避難、退避出来る行動規範を作成する ●「いざ」という時にもつよいまち
② 防犯	<p>【めざすまちの姿】 市民の力により犯罪を起こさせないまち</p> <p>(めざしたい「まち」のイメージ、状態の案)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●犯罪がないまち ●犯罪に厳しいまち ●犯罪の無い元気なまち作りに個人個人が生きがいを持った社会を育てたい ●ひとりひとりが安心して生活できるまち ●プライベートを守りつつ、監視がいきとどいたまち ●未然に犯罪をふせげるまち
③ 交通安全	<p>【めざすまちの姿】 市民全員が交通ルールを守るために、常に心にゆとりと緊張をもったまち</p> <p>(めざしたい「まち」のイメージ、状態の案)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●安全な（道路網・鉄道網）が整備された、市民全員が交通ルールを守るまち ●通学児童の安全確保、交通事故に巻き込まれないガードレール等、施設の充実を計る ●人も車も自転車も、みんなが生活しやすいまち ●自動運転などの先端技術を生かして（道路にも何かしらの先端技術を）事故のないまち